

=====
JVCシニアクラブ便り 2013年10月号 (No.26-1)
=====

発行：JVCシニアクラブ

■「第12回(平成26年度)定期総会を終えて」 JVCシニアクラブ会長 菅沼 喜久次

10月中旬まで夏日が続くという、今年の秋は寒暖の差が激しく、体調管理が大変な異常気象に悩まされております。会員各位におかれましては、そのような中であって、さぞお元気にしてお過ごしのことと拝察し、お慶び申し上げます。日頃からのJVCシニアクラブの諸活動に対する、ご理解とご協力に感謝し厚く御礼申し上げます。



さて 去る10月6日(日)には、第12回(平成26年度)定期総会が、会員・来賓を含む49名の参加のもとに開催され、同封の総会報告(議事要録)の通りの内容を以て盛会裏に終了しました。会員各位並びに関係各位のご協力に感謝いたします。

当日参加出来なかった会員の皆さんに於かれましては、同封の総会議案書他の資料をご参照の上、ご理解賜りますようお願いいたします。

昨今の私たち、とりわけ年金生活の高齢者を取り巻く環境は、益々厳しさを強えられる諸課題が山積し、将来の生活に対する不安の増大を齎しています。

他方、9月には2020年の「東京オリンピック」開催決定という、明るいニュースがあり、日本国民にとって、希望と活力の増大が期待されます。

経済界では「アベノミクス」と称される、安倍政権の政策による「デフレ」の解消に向けた取り組みに期待感が持たれていますが、多くの国民にとって、まだその実感がないというのが現状です。

そのような中、安部総理は10月1日に来年4月から「消費税8%に」増税を発表しました。果たして国民生活への影響は、今後、どうなるのか気がかりなところであります。

去る7月の参議院選挙の結果、衆・参両院の「ねじれ」が解消され、自公政権の安定多数という国会運営が、この秋の臨時国会・年明けからの通常国会に於いて、どのように進められるか、取分け社会保障制度改革をめぐる、与野党の取り組みが極めて重要なテーマであります。私たちとしては全国高退連の仲間と共に、野党第一党の民主党を中心とした野党連合が結束し、私たちの期待に応える国会活動を強く求めて行かねばなりません。

体育の日(10/14)に合わせるようにして、高齢者の運動能力が向上しているとの発表がありました。私たちも、これからの冬に向い、如何に「健康寿命」を維持するかに留意し毎日の暮らしを送りたいと思います。

会員各位におかれましては、26年度の諸活動にたいして、従来以上のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。



■トピックス:年金減額

10月1日、来春からの消費税増税が発表された一方で、10月からの年金1%減額が実施されました。もともと年金は、物価スライド制になっていますが、今まで長く続いたデフレ下でも、特例措置として政策的に年金は減額されてきませんでした。

2012年の政府調査で、物価水準と年金支給水準との間に2.5%の差があることになり、これを今年から平成27年までに3回に分けて是正することになったわけです。

しかし現在、食料品や電気・エネルギー等、生活関連物資の価格が上昇しています。アベノミクスのデフレ解消効果が、これからの年金の水準にどのような影響を及ぼしていくのか注視していく必要があるでしょう。

■事務局から

1) 10月1日に労組統合で新しくスタートした「JVCケンウッド労働組合」の代表となった君塚委員長から、統合に至った経緯について、当シニアクラブ定期総会で報告を受けました。(講演内容は総会議事録を参照)



シニアクラブとして、活動の中核となる事務局を置き、人的・資金的な面で支援を受けてきた「日本ビクター労働組合」がどのようになっていくのか、気になるところでした。

労組の完全統合には、まだ解決すべき諸課題が残されていますが、当面、シニアクラブは引き続き支援を受けられることになっています。

2) 当シニアクラブの活動項目の一つに、「会員の特技や自慢の紹介」があります。

第12回定期総会の会場では、6名の方が「自慢の写真紹介」を行いました。

写真の出来栄えの自慢や、写真を通して自慢の趣味・特技を紹介した方もありました。



写真は、総会会場における展示や、懇親会での発表の様子です。いずれも、日々、活発な活動をされている方々の作品紹介でした。(6名の「自慢のこれ1枚!」を別紙添付)

3) 私たちシニア世代は、日頃、心身を鍛え、ボケ防止に努めることが大切です。

総会当日の参加者に、その場において事務局から「川柳を作成」という課題を出して、懇親会までの間に提出してもらうことにしました。

突然の提案で戸惑った人もいたでしょうが、課題のヒントとして、全国老人ホーム協会が募った「シルバー川柳」の入選作をいくつか紹介した結果、別紙のような句が集まりました。文字数にこだわることなく、自由な発想で頭を使ってもらいました。

4) 会員名簿の最新版を同封しました。ご自身の欄に間違いがないかご確認ください。更に、組織拡大のために知人・友人に当クラブのPRと加入を呼びかけてください。



5) 今年度も、会員の特技・自慢紹介の機会を作っていきたいと思います。

皆様から「こんな特技・自慢」紹介のご提案もお待ちしております。 事務局長 田代 周